

運輸総合研究所の研究活動等

H31.1月～R2.3月

【研究活動】

開催日	名称等	場所
H31. 1.16	日ASEANセミナー in ハノイ「交通計画のためのモバイル・ビッグデータの活用」 基調講演・研究報告 (1) 関本義秀（東京大学准教授） (2) Dr.-Ing. Le Thu Huyen（Director of Consulting Center for Transportation Development, ベトナム交通通信大学） (3) 室井寿明（運輸総合研究所研究員） (4) Dr. Nguyen Quang Tuan（Vice General Director, ベトナム交通運輸科学技術研究所（ITST））	ハノイ （ベトナム）
H31. 1.16	JTTRI都市交通セミナー in ハノイ「都市鉄道整備と沿線開発」 基調講演 (1) ブイ ホン リン（ハノイ市都市鉄道管理委員会投資計画準備室長） (2) 岡本直久（筑波大学教授／日越大学客員教授）	ハノイ （ベトナム）
H31. 1.18	第58回運輸政策セミナー： 海の京都の観光まちづくり ～総合的な交通政策の実践に関わる課題とマネジメント～ 講師：村尾俊道（京都府政策企画部副部長）	東京
H31. 2. 7	船舶の代替燃料としてのLNGの可能性に関する国際セミナー 基調講演 (1) 「海外における船舶燃料のLNG化に関する状況や今後の展開」 ピーター・ケラー（SEA\LNG会長） (2) 「船舶の代替燃料としてのLNGの可能性に関する調査研究」報告 高崎講二（九州大学総合理工学研究院名誉教授）	東京
H31. 2.18	交通セキュリティセミナー「交通分野のサイバーセキュリティ対策における経営層の役割」 講演 (1) 舘 剛司（公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会テクノロジーサービス局局長） (2) 山崎文明（情報安全保障研究所主席研究員） (3) 名和利男（株式会社サイバーディフェンス研究所専務理事上級分析官）	東京
H31. 2.28	第126回運輸政策コロキウム：働き方の変化に伴う鉄道通勤行動への影響に関する研究 講師：山田敏之（運輸総合研究所研究員） コメンテータ：金子雄一郎（日本大学理工学部土木工学科教授）	東京
H31. 3. 7	第59回運輸政策セミナー：インバウンド観光と対話・コミュニケーション (1) 対話から見た「観光地のアイデンティティ」 ーインバウンド旅行者とのウォーキングツアーからのメッセージー 中野宏幸（AGP顧問／前国土交通省） 高梨博子（日本女子大学文学部准教授） (2) 小田原・箱根SGGクラブの取り組み 吉田 稔（小田原・箱根SGGクラブ会長） (3) 観光先進国の実現に向けて 藤田礼子（JNTO海外プロモーション部長）	東京

開催日	名称等	場所
H31. 3.13	観光・ブランディングに関する国際シンポジウム 世界の潮流と観光も包含したナショナルブランディングの必要性 ～ポスト2020オリパラを見据え、「レガシー」を考える～ 基調講演 (1)「国家ブランディングとその必要性」 キース・ディニー（英ダンディー大学ビジネススクールマネジメント&マーケティング部門長） (2)「何故『いまさら“ブランディング”とは？』なのか？」 並木将仁（株式会社インターブランドジャパン代表取締役社長兼CEO） (3)「ブランドを上手く活用する実践5カ条」 マキコ・マツダ・ヒーリー（ニューヨーク市観光局（NYC & Company）マネージング・ディレクター）	東京
H31. 3.21	国際交流・観光セミナー 2019 基調講演 (1) ノーマン・ミネタ（元米国運輸長官） (2) 清野 智（日本政府観光局（JNTO）理事長）	ワシントン D.C. (アメリカ)
H31. 3.28	第127回運輸政策コロキウム ～ワシントンレポートⅠ～： 海上保安能力向上支援における日米協力に関する調査報告	東京
H31. 4. 2	第128回運輸政策コロキウム： バス・タクシー分野における自動運転車の運行管理、安全性に対する利用者意識 講師：安部遼祐（運輸総合研究所研究員） コメンテータ：谷口 守（筑波大学大学院システム情報系社会工学域教授）	東京
H31. 4.15	第60回運輸政策セミナー： 進みつつあるモビリティの革新 ～国内外のMaas先進事例より～ (1) 日本のMaaSの展開と課題 松本 順（株式会社みちのりホールディングス代表取締役グループ CEO） (2) 先行する欧州におけるMaaSの動向に関する調査結果（中間報告）の概要 藤崎耕一（国土交通省国土交通政策研究所副所長）	東京
R1. 5.20	研究報告会 2019年春（第45回） 研究員による研究成果の発表（5本） 特別講演及び対談 「スマートモビリティ社会の創造に向けて」 山本圭司（トヨタ自動車コネクティッドカンパニー Executive Vice President） 対談 山本圭司（トヨタ自動車コネクティッドカンパニー Executive Vice President） 石田東生（日本大学理工学部交通システム工学科特任教授）	東京
R1. 6.13	第129回運輸政策コロキウム ～ワシントンレポートⅡ～： 米国の都市間旅客鉄道をめぐる動向 講師：沖本俊太郎（ワシントン国際問題研究所研究員） コメンテータ：金山洋一（富山大学都市デザイン学部教授）	東京
R1. 6.17	第61回運輸政策セミナー：都市と地方の新たなモビリティサービス 講師：石田東生（筑波大学名誉教授）	東京

開催日	名称等	場所
R1. 6.24	「一帯一路」とユーラシア広域交易圏セミナー ～激動の国際社会の中、我々は、何をすべきか!?～ 基調講演 「一帯一路」をどう読み解くか？ ～モンゴル帝国が築いた「寛容」なユーラシア広域交易圏を振り返りつつ～ 家田 仁（政策研究大学院大学教授／東京大学名誉教授） 講演 （1）一帯一路時代の国際交通政策 ～日本と中国の海上輸送を中心に～ 柴崎隆一（東京大学准教授） （2）ユーラシア大陸間輸送網の利活用 ～日系企業が大陸間鉄道を利用するには～ 山口 修（日通総合研究所 Principal Consultant）	東京
R1. 6.25	ワシントン国際問題研究所（JITI）と米国公共交通協会（APTA）との共催セッション 「沿線開発による収益機会の創造」 講演 （1）村上祐二（東日本旅客鉄道株式会社事業創造本部品川まちづくり部門品川都市計画グループリーダー） （2）山口堪太郎（東京急行電鉄株式会社都市経営戦略室戦略企画グループ課長）	トロント （カナダ）
R1. 7.19	国際セミナー：変貌しつつあるASEANの大都市交通 講演 （1）レ・トゥアン・アイン（ベトナム交通運輸省国際協力局長／ASEAN次官級会合議長） （2）ジョコ・サソノ・ソエマルノ（インドネシア運輸省次官） （3）ジュン・ビー・マグノ（フィリピン国鉄総裁）	東京
R1. 7.30	第130回運輸政策コロキウム：DMOが“使える”観光統計を考える 講師：清水哲夫（前運輸総合研究所研究アドバイザー／首都大学東京大学院都市環境科学研究科観光科学域教授） 講師：栗原 剛（運輸総合研究所客員研究員／東洋大学国際観光学部国際観光学科准教授） コメンテータ：兵藤哲朗（東京海洋大学海洋工学部教授）	東京
R1. 7.31	第131回運輸政策コロキウム ～ワシントンレポートⅢ～： 北米における都市鉄道整備と沿線開発 講師：宮本大輔（ワシントン国際問題研究所研究員） 講師：土屋知省（前ワシントン国際問題研究所長） コメンテータ：日比野直彦（政策研究大学院大学准教授）	東京
R1. 8. 6	第62回運輸政策セミナー：AIとIoTが観光・運輸産業にもたらすインパクト ～世界標準になるための活用事例と今後の経営戦略～ （1）日本初「AIチャットボット×観光」の導入事例と今後の可能性 綱川明美（株式会社ビースポーク代表取締役社長） （2）IoTと観光・運輸産業の経営戦略 福地宏之（一橋大学大学院経営管理研究科経営管理専攻准教授）	東京
R1. 8. 9	特別講演会：観光・ブランディングシンポジウム in 北海道 ～2030年に向け、北海道のミライを語る～ 基調講演 （1）「何故「いまさら“ブランディング”とは？」なのか？」 並木将人（株式会社インターブランド・ジャパン代表取締役社長兼CEO） （2）「集客できるデスティネーションのためのブランディングとは ーディズニー・リゾートと海外DMOの事例をもとにー」 山本さとみ（株式会社ダブルシックス・マーケティング代表取締役／元オーランド観光局日本代表）	札幌

開催日	名称等	場所
R1. 9.18	第132回運輸政策コロキウム：地震災害時における外国人旅行者の情報収集と避難行動 講師：崔 善鏡（運輸総合研究所研究員） コメンテータ：藤生 慎（金沢大学理工研究域地球社会基盤学系准教授）	東京
R1.10. 2	第133回運輸政策コロキウム：本邦LCCの現況と展望について ～国内線での展開と長中距離国際線への進出を含めて～ 講師：橋本安男（運輸総合研究所客員研究員） コメンテータ：花岡伸也（東京工業大学環境・社会理工学院融合理工学系教授）	東京
R1.10. 8	国際シンポジウム：ワシントン 国際航空シンポジウム ーアジア・太平洋地域の国際航空の将来ー 基調講演 (1) 堀内丈太郎（国土交通省大臣官房審議官（航空（国際）担当）） (2) デイビッド・ショート（米国運輸省航空・国際担当次官補代理） (3) 田村明比古（成田国際空港株式会社代表取締役社長）	ワシントン D.C. (アメリカ)
R1.10.18	KOTI（韓国交通研究院）との連携による国際セミナー 「韓国におけるコネクティッド化・自動運転化された公共交通システムのイノベーション」 講師：Kyeong-Pyo KANG（韓国交通研究院（KOTI）コネクティッド・自動運転研究センター長）	東京
R1.10.30	第63回運輸政策セミナー：デザインと交通運輸・経営マネジメント (1) デザイン経営の必要性 鷲田祐一（一橋大学大学院経営管理研究科経営管理専攻教授） (2) 交通環境とデザイン経営 田中一雄（株式会社GKデザイン機構代表取締役社長CEO / 公益社団法人日本 インダストリアルデザイナー協会理事長）	東京
R1.11.18	国際シンポジウム：東京 国際航空シンポジウム ーアジア・太平洋地域の国際航空の将来ー 基調講演 (1) 堀内丈太郎（国土交通省大臣官房審議官（航空（国際）担当）） (2) デイビッド・ショート（米国運輸省航空・国際担当次官補代理） (3) 田村明比古（成田国際空港株式会社代表取締役社長）	東京
R1.11.27	タイ王国/アーコム前運輸大臣による国際セミナー 特別講演「交通分野における日・タイ関係の現状と展望」 アーコム・トゥームピッタヤーパイシット（タイ王国前運輸大臣）	東京
R1.12. 9	研究報告会2019年冬（第46回） 研究員による研究成果の発表（5本） 特別講演及び対談 「米中『新冷戦』とアジア」 白石 隆（熊本県立大学理事長（前政策研究大学院大学学長）） 対談 白石 隆（熊本県立大学理事長（前政策研究大学院大学学長）） 森地 茂（政策研究大学院大学政策研究センター所長）	東京
R1.12.11	第134回運輸政策コロキウム ～ワシントンレポートⅣ～： 米国における無人航空機政策の動向 講師：山田伸一（ワシントン国際問題研究所研究員） コメンテータ：鈴木真二（東京大学未来ビジョン研究センター特任教授）	東京
R2. 1.14	タイにおける鉄道整備と沿線開発に関する国際セミナー 基調講演：森地 茂（政策研究大学院大学政策研究センター所長／運輸総合研究所 アドバイザー）	バンコク (タイ)

開催日	名称等	場所
R2. 1.15	国際セミナー「モバイル・ビッグデータの交通計画への活用」 ～日ASEAN交通連携プロジェクト～ 基調講演 (1) 関本義秀（東京大学生産技術研究所准教授） (2) Tiranee Achalakul（GBDIビッグデータエクスペリエンスセンター所長）	バンコク (タイ)
R2. 1.29	交通セキュリティセミナー 「交通分野のサイバーセキュリティ対策における監査役の役割」 研究報告「経営層がとるべきサイバーセキュリティ対策について」 田中英彦（学校法人岩崎学園理事／情報セキュリティ大学院大学名誉教授／東京大学名誉教授） 講演 (1) 「サイバーテロの可能性と、経営としての監査役への期待」 丸山司郎（株式会社ベネッセホールディングス顧問） (2) 「サイバーセキュリティ対策の監査」 永宮直史（特定非営利活動法人日本セキュリティ監査協会エグゼクティブフェロー）	東京
R2. 1.30	第135回運輸政策コロキウム ～ワシントンレポートV～： アメリカ航空産業の現状と今後の展望 / 米国の空港混雑問題とスロット調整方式 講師：坂本弘毅（ワシントン国際問題研究所主任研究員） 講師：高木大介（ワシントン国際問題研究所研究員） コメンテータ：遠藤伸明（東京海洋大学海洋工学部流通情報工学部門教授）	東京
R2. 2.12	フィリピンにおける鉄道整備と沿線開発に関する国際セミナー 基調講演：森地 茂（政策研究大学院大学政策研究センター所長／運輸総合研究所 アドバイザー）	マニラ (フィリピン)
R2. 2.14	インドネシアにおける鉄道整備と沿線開発に関する国際セミナー 基調講演：森地 茂（政策研究大学院大学政策研究センター所長／運輸総合研究所 アドバイザー）	ジャカルタ (インドネシア)
R2. 2.26	交通セキュリティセミナー 「交通分野のサイバーセキュリティ対策における経営層の役割」 研究報告「経営層がとるべきサイバーセキュリティ対策について」 田中英彦（学校法人岩崎学園理事／情報セキュリティ大学院大学名誉教授／東京大学名誉教授） 講演 (1) 「企業と経営者層の法的責任の問題」 北條孝佳（西村あさひ法律事務所弁護士） (2) 「緊急事態の対処能力の向上策に類似する「サイバー脅威対処体制の整備」」 名和利男（株式会社サイバーディフェンス研究所専務理事/上級分析官）	東京
R2. 3. 2	第64回運輸政策セミナー：観光目的利用者から見たニーズと地域交通サービスの在り方 講演：加藤博和（名古屋大学大学院環境学研究科教授）	東京
R2. 3.12	第136回運輸政策コロキウム：多様な働き方の時代における都市鉄道の混雑対策 －時間差料金制等に対する企業の意識を踏まえて－ 講師：田邊勝巳（運輸総合研究所客員研究員／慶應義塾大学商学部教授） 講師：山田敏之（運輸総合研究所研究員） 講師：安部遼祐（運輸総合研究所研究員） コメンテータ：岩倉成志（芝浦工業大学工学部教授）	東京
R2. 3.24	2020ワシントン運輸安全シンポジウム 安全な交通の促進に向けて～鉄道安全の向上を事例として～ 基調講演 (1) 奥村文直（国土交通省運輸安全委員会鉄道部会長） (2) 米国運輸省連邦鉄道局 (3) サムワルト（米国国家運輸安全委員会（NTSB）委員長）	ワシントン D.C. (アメリカ)

【共催・後援・協力】

開催日	名称	場所
H31. 2.14	シリーズ：モビリティを活用したまちづくりセミナー 「自転車を活用したまちづくりー東京五輪開催を見据えて」 主催：一般社団法人全国道路標識・標示業協会，一般財団法人国土計画協会，株式会社時評社	東京
R1. 5.29	iJAMP自治体実務セミナー 「羽田空港の成長を地方の元気へ～国際線増便と地方への誘客～」 主催：株式会社時事通信社	東京
R1. 7.19-20	第十四回 日本モビリティ・マネジメント会議（JCOMM） 主催：一般社団法人日本モビリティ・マネジメント会議	金沢
R1.10. 4	地域交通のイノベーション ～持続可能なモビリティサービスの実現に向けて～ 主催：株式会社時事通信社	東京
R1.10. 8	公共交通シンポジウム2019「進む変革の波！地域の未来を担う公共交通～激流を乗り越え，地域の活性化につなげるために～」 主催：関東運輸局	東京
R1.11. 8	2020年に向けて，そしてその先へ ～インバウンド6千万人時代に航空が果たす役割とは～ 主催：航空政策研究会	東京
R2. 1.28	iJAMP自治体実務セミナー「成田空港の成長を地域の活性化に活かせ」 主催：株式会社時事通信社	東京
R2. 2.21	第1回TTPUセミナー 「新しいモビリティサービスの実現に向けて～日本版MaaSを利用者目線で検証する～」 主催：東京大学公共政策大学院	東京

【国際交流】

開催日	名称	場所
R1.10.16-17	日韓交流：韓国交通研究院（KOTI） The 15th JTRI-KOTI Joint Seminar 2019	東京

（令和2年2月12日時点）